



新撰
訂正
書

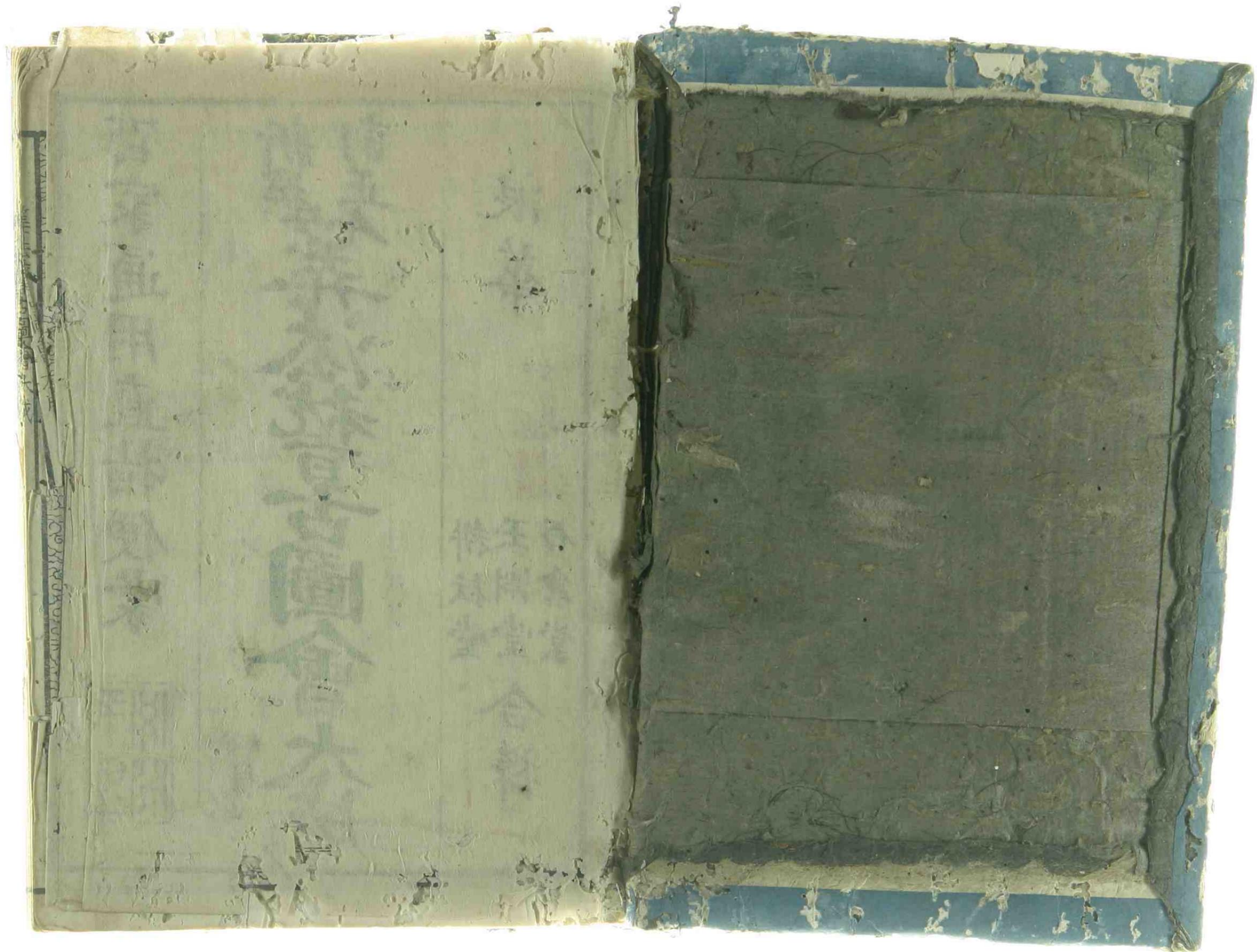
算術
直指
便蒙

百家
通用
大成

全

長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵





長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵



百家通用直指便蒙



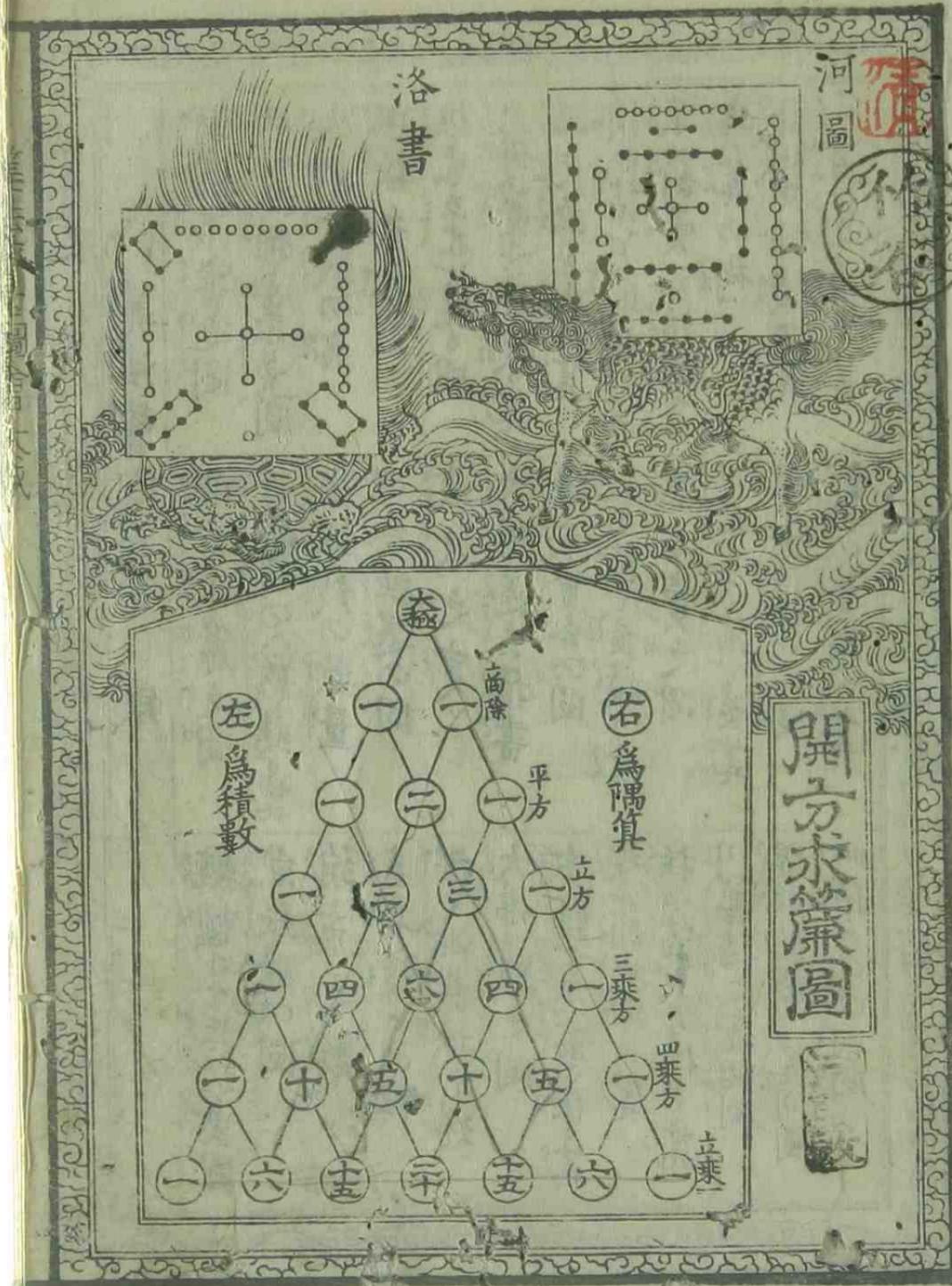
新撰
訂正
筆弄
汰穢
古圖
會大成

浪華



耕耘堂
玉淵堂
石倉堂

合梓



算法稽古圖會目錄

河圖洛書之圖

西行銀抽童小之圖

大數小數之名

田數之名

推丈五本と見る圖

大佛の堂小本を合算

漁丈魚を合算

須小箔と置積り算

柴薪賣買損徳算

算の術

角雙坪積の算

三角雙積の算

開方求算之圖

百算野の人数と算

金銀錢の數量

田舎往還の圖

裁尺之度

大佛建之積書

漁丈會合の圖

須小箔と置積り算

黒木賣之圖

甲本五小箔と置算

蛇籠積算同圖

四角の雙積り算

轉轆の巨杼と算圖

燕張飛の圖

絹布之數

置積りの法

程の細裁採心算

大佛殿之圖

布一端と糸筋小積り算

柴薪賣買損徳算

須小箔と置積り算

川普清之算同圖

堤坪數積り算同圖

所積りの法同圖

海中の島の廣積り法

同坪積りの術同圖

道中人足の刻算

八算の刻算

刻算積之圖

算法用字大撰

同田舎の圖

俵物之圖解

見一の圖解

屏風小箔置積り算

掛算の法

錢兩替の算同圖

鼠算の法同圖

家根板積り算同圖

油針り分る算

道中荷物と運ぶ圖

駕籠乘刻算同圖

物學心得之圖解

八算の圖解

毛見免相究の算

長家の下小俵積算

藏小俵入算同圖

二枚折上牧屏風本の圖

刻算の法

緒色竹目大畧

猪物輕重之積附

同坪數積り算同圖

竹廻賣買の算

九九後數

倍廻一算同圖

知行物成の算

茶師算同圖

俵積上の圖

俵廻一の算

二間四面の内小箔置算

象の重と算同圖

金銀兩替算同圖

錢相場刻附

同増補大成總目錄

米穀賣買之筭

利足法用

水水揚の圖

材木賣買の筭

持の圖

家根賣積筭同圖

末の家舗坪刻筭

表具の圖

石垣面坪の圖と知法

大車小の積り筭同圖

大車小の積り筭同圖

入子筭圖解

船の運賃の筭

絹布賣買の筭

材木瀆の圖

間地積りの筭同圖

登坂坪刻筭同圖

籠拾好の積り筭

懸物の圖大小

釣股弦の術

修羅の積り筭

白配刻付筭

人々積り筭

船運送の圖

箱賣買の筭

堀普積の筭同圖

田地積圖式

家舗坪刻筭同圖

籠職の圖并籠の圖

石垣根切地行の筭

石敷積の筭

倍の術

巻持の積り筭

借支家根積り筭

海中の島の廣積り法

町具積りの術同圖

道中人足の刻筭

八筭の割声

刻普積の圖

筭法用字大撮

同田舎の圖

儀格をえ圖解

見一の圖解

屏風小箔並積り筭

掛り刻り筭の法

錢兩替の筭同圖

鼠筭の法同圖

家根板積り筭同圖

油釘り分る筭

道中荷物と運ぶ圖

賀籠衆刻筭同圖

初學心得の圖解

八筭の圖解

毛見免相究の筭

長家の下小儀と積筭

藏小儀入る筭同圖

二枚の牧屏風木の圖

刻り掛る筭の法

緒物輕重之積り附

同坪數積り筭同圖

竹廻賣買の筭

九九之數

倍廻り筭同圖

刻掛の心得

知行物成の筭

藥師筭同圖

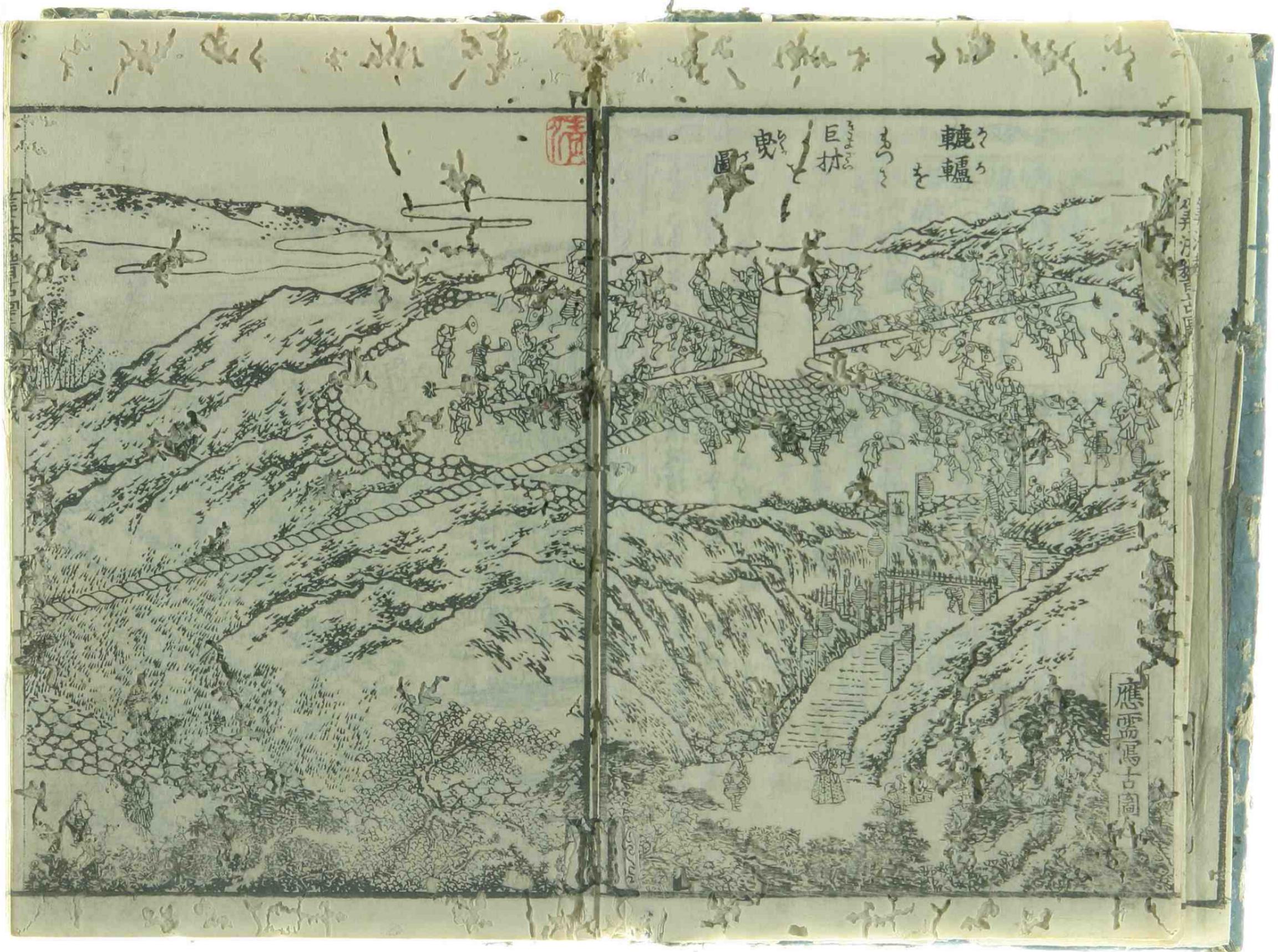
儀積上の圖

二間四面の内小並積筭

象の積り筭同圖

金銀兩替の筭同圖

錢相場刻付



應雷馬古圖

輻 輻

應雷馬古圖

長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵





長崎大学附属図書館経済学部分館 武藤文庫所蔵



大數之名

一十百千萬億
十億億

兆
兆兆兆

京
京京京

穰
穰穰穰

溝
溝溝溝

載
載載載

恒河沙
恒河沙恒河沙恒河沙

阿僧祇
阿僧祇阿僧祇阿僧祇

不可思議
不可思議不可思議不可思議

無量
無量無量無量

大數
大數大數大數

田數之名

一町
但四方一町一町一町
 或六尺六寸四分

一畝
三十步一畝
 三十步一畝

一分
長サ 六尺五寸
 廣サ 六寸五分

一毫
長サ 六寸五分
 廣サ 六分

一忽
長サ 六分
 廣サ 六釐五毛

一反
一坪一反
 六尺六寸四分

一厘
長サ 六寸五分
 廣サ 六分

一絲
長サ 六分
 廣サ 六釐

一微
長サ 六釐
 廣サ 六釐五毛

小數之名

兩
兩

文
文

忽
忽

微
微

纖
纖

沙
沙

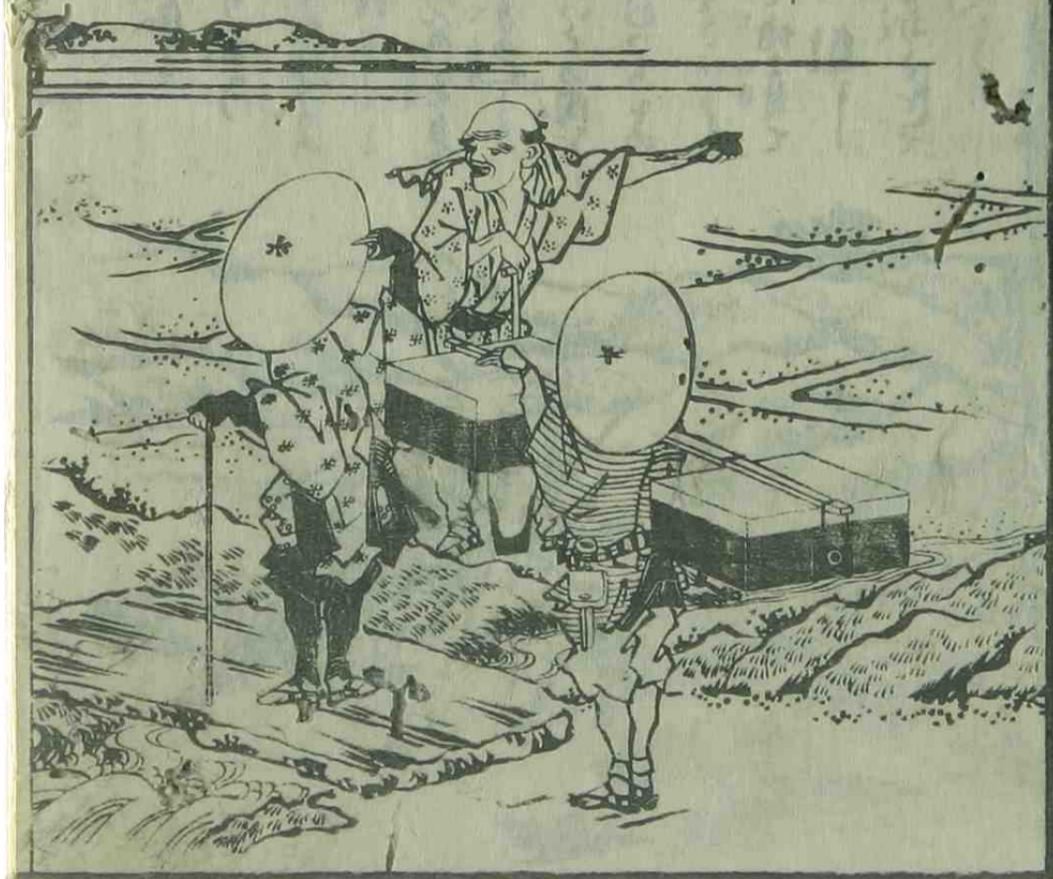
塵
塵

埃
埃

金之數
金之數

銀之數
銀之數

錢之數
錢之數

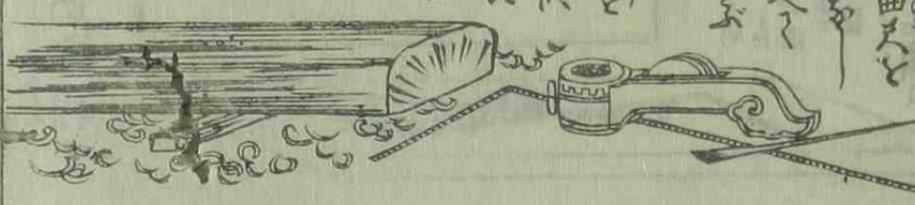


○五本の間を積る法
雄丈山賊おやのまなとほしほも
かむてて手とはへ内職より本乃
そこのえゆるやちあやでよりつぎまう
して本の末はやくと
えのほろもつたに定免
相とのほろへるものより
本は指すのちこの間と
おとえればそねつらよ
間は本のちまらへん
これと人の目と地と付て
本とまきと△角り
えはそり本とおとて
うらつてエ文なり



裁尺之車

呉服尺五段と
先周尺の御ゆるふ
曲尺二尺二寸
鯨尺四段と尺
先高尺の御ゆるふ
曲尺二尺二寸
曲尺 番通の
曲尺 天あわ
先高尺の管造
天あ合せ
なり

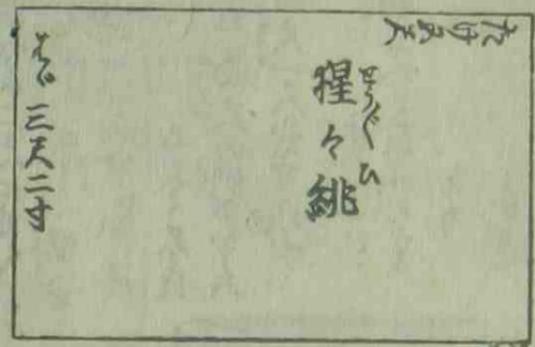


○又法は
そち紙と四角の
をわて又角とくと折
下の角へいとち小石をい
まわりつつけて△か
てくさげぶりをあらし
下の角より上の角を
えとほして本の末と尺
さあそち紙のあみ
本の指すでのちこの間
とちち七ちちれは又ま
あつてとまると入り七
ちとえはさるなり

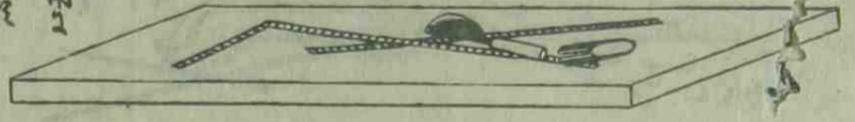


美治維新七國圖説

程々緋裁ちの心得



此せしむいよ三尺二寸すけ
 又尺を量と四角ゆゑは時
 刻ふたはらうつさびて並
 いたるは時一カふつて四角
 たぬはらうつさびて並

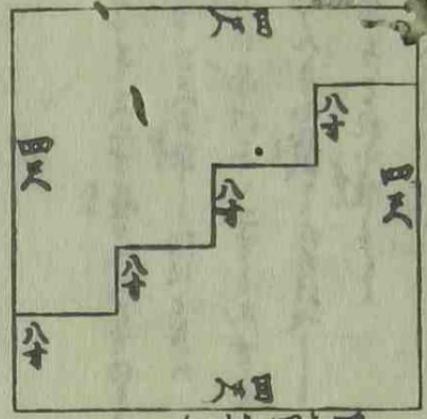


○大佛の堂小宋を築
 南都東大寺の大佛の堂は宋とつりし河内入道
 七萬七千五百石つりしなり

周云
 朝野郡載曰殿の高廿七丈六尺東西三十九丈南北
 十七丈基礎の高廿七尺東西三十二丈七尺南北廿六尺
 内陣の柱九十六本天坪三千二百二十益云々
 本尊盧舎那佛座像御像 五丈三尺四寸

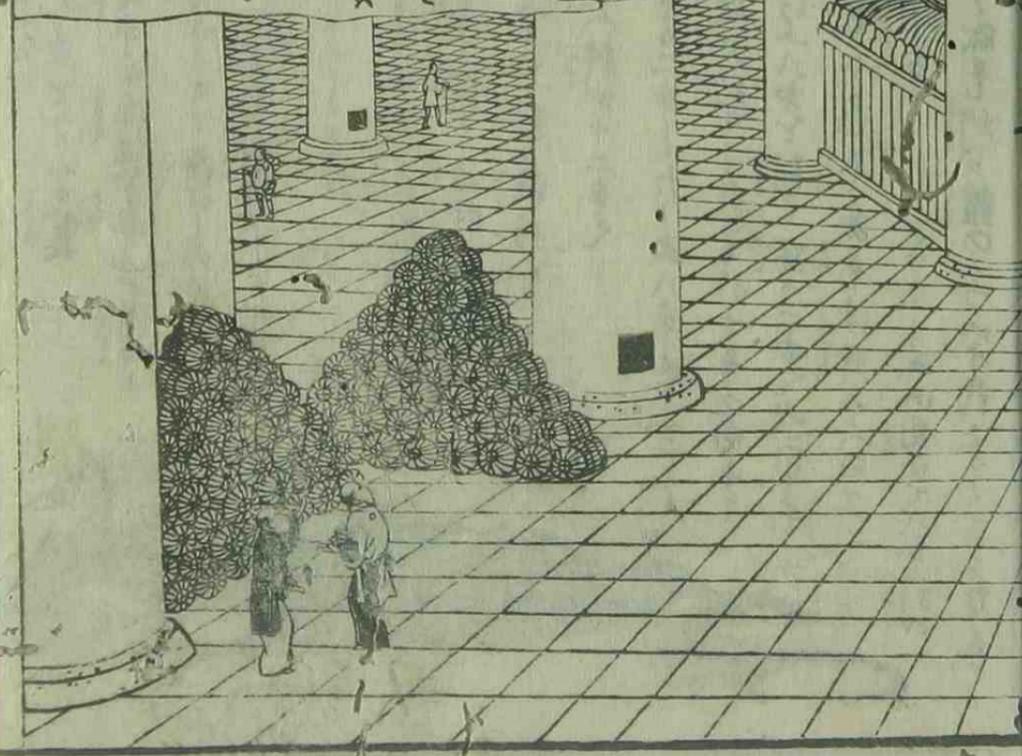
面の長さ一丈六尺廣さ
 目の長さ三尺九寸
 鼻の口二丈一尺
 腹の長さ一丈五尺
 掌の長さ五尺六寸
 腕の厚さ七尺
 膝の厚さ三尺
 足の裏を丈三尺
 眉五尺四寸五分
 口三尺七寸
 耳の長さ八丈五寸
 肩の徑二丈八尺七寸
 肘より腕まで一丈五尺
 中指長さ五尺
 足

又母を四尺
 四方は二尺
 一カとせしむる
 けしむるは
 ちん



四尺
 四尺
 四尺

東大寺
 大佛殿
 聖武帝
 天孫殿
 元幸の
 御建立
 其後再
 其火か
 今の佛
 元録
 年間の
 再興
 あり



新編 日本書紀 卷之六

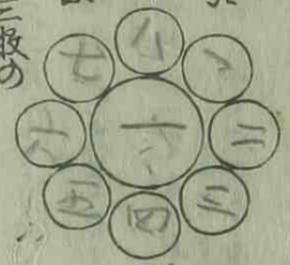
○狛小箔と墨積り
三ぬ一及又地
うろこの箔と
を時竹極と
入むり小箔の
たけ足服と
二丈八尺と一丈三寸と
善へ二寸箔
三百十五枚九寸三寸と
右の二丈八尺と一丈三寸と
うけてかきと一丈一
二丈五尺とある又とを二寸を
小箔一丈六寸二寸と成る箔
三丈五尺から五寸六寸八寸七寸
八寸九寸と三寸箔の法九寸と
三寸と



三寸と
百十五枚九寸七寸とまうなり
二寸と刻り熱とで鱗形石と
のうの紋は大小まかりに熱地
はまが紋小まかりに二寸と
まうなり

○柴薪束は年賣買の損徳とある筈
柴二丈六寸の二丈六寸束の二丈六寸束と三丈六寸束と
何束ゆるると二丈六寸束と二丈六寸束と
右の二丈六寸と両方小束とけ合せ二丈六寸束と
三百六十束とけ合せ二丈六寸束と
又別小三丈と両方小束とけ合せ九丈束とこれを目安
小と右の二丈六寸と別ち二丈六寸束と成るとまうなり
○是と又三丈六寸束と二丈六寸束と二丈六寸束と
ぐの束成ると二丈六寸束と二丈六寸束と二丈六寸束と
何程と二丈六寸束と二丈六寸束と二丈六寸束と
右の二丈六寸束と二丈六寸束と二丈六寸束と
又十束小けり二丈六寸束と
又別二丈六寸と両方小束とけ合せ二丈六寸束と
これ四十束とけり二丈六寸束とこれを目安と
右の二丈六寸束と二丈六寸束と二丈六寸束と

○紋小箔と墨積り
四寸箔二枚なりこれ九寸の
布ははらり大星小星と
何程とあると間
大星二十八枚
二七九
小星
二寸三枚
九八七
法は四寸箔三枚の

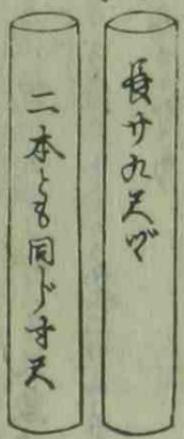


別ち四十三枚は小束なり
又根拵が二丈六寸束と
又十七束は小束なり
是ハ武百八十束と
代根拵二丈六寸束と
これ
又十七束は小束と
長手を三寸
武丈六寸の二枚
何價根拵が二丈六寸束の二枚
長手は二丈六寸の二枚
何價根拵が二丈六寸束の二枚
二丈六寸の二枚と二丈六寸束と二丈六寸束と



坪方四十八と三二八七とを内々
 三つそれと開平小して大星さ
 後とさきも其後六二とわかれが
 小星のさしと後之開平開
 きの法もあゆめりくちりあやぶ
 受ふもさしに

○櫃小箱と二宝積



廻り
 長サ九尺五寸
 二本とも同じ寸尺

右廻り三尺又寸小長サ九尺五寸
 三寸又寸十坪と又三寸と両方又
 五寸合せ九尺と又三寸と三寸五
 寸十坪とこれ三寸又十坪と又三寸
 二寸ありあつた合七寸と又三寸

○鳥筭

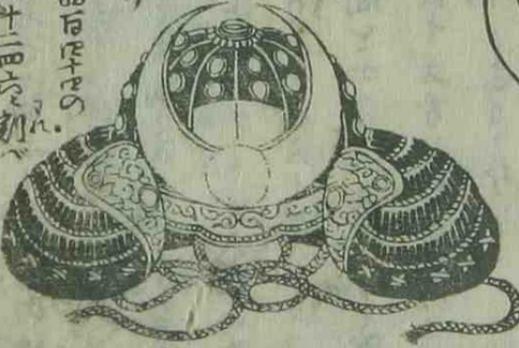
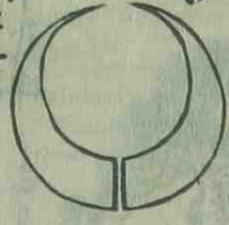
鳥九百九十九羽
 と九百九十九羽まで
 一羽の加と九百九十
 九とあつた
 合九千九百九十九
 九と九百九十九と
 九と九百九十九と
 九と九百九十九と



志めり方が徳とりの但一浪括の肉と八厘三毛が
 賣人の方の括あり
 右の二尺又寸と両方小をたけ合せ六二と後これ長サ
 七尺又寸とけち八七五と後これ六二と後これ長サ
 又別二尺三寸と両方小をたけ合せ五二九と後これ長サ
 九寸とけ四七五と後これ八二と後これ長サ
 これと同安小してその四二尺を別括か八厘三毛と
 あるなり此八厘三毛と三毛と三毛と
 ○今東一めささかもかまらば中目にて賣要つと尺
 浪をかつき十二寸又百目への本今うけ九百三寸六
 十七尺又百目りうりう小本の精りく又余後括りて
 十寸又百目りうりう小本の精りく又余後括りて
 十寸又百目りうりう小本の精りく又余後括りて

○甲の前立又箱と置積筭

此もたけは物とせのすり一尺又寸肉のり一尺又寸
 六寸とこれと一尺又寸
 箱と置積四寸箱と
 何程入とけいよ書へて
 四寸箱八枚入とけいよ書へて
 両面あれ二とけいよ書へて
 是とあつたけ合七寸又寸
 一尺又寸と別は置積又肉のり
 一尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 合尺六百三十五とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて



これは二とこれ八枚とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて
 尺又寸とけいよ書へて